

「ネイチャー礼文」は町民センター3Fにあります

自然情報の交流ひろば

ネイチャー 礼文通信

2018年7月26日発行 No.110
NPO法人 礼文島自然情報センター
〒097-1201 礼文町香深字津軽町
防災端末 77-0156 Tel.& Fax.(0163)85-7830
携帯電話 090-3114-8643
メール nature@rebus-jc.org



ネイチャー礼文の開館予定

カレンダーの青塗の日にネイチャー礼文を開館します。開館時間は午後1時～午後4時45分です。
※都合により休館することがあります

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

礼文高校高山植物授業

6月29日、7月24日、桃岩展望台周辺で自生する植物の観察をおこないました。初夏の花が咲く6月の授業では、同じように見えるセリ科植物の花や葉の細かな違いに着目し、見分けに挑戦してもらいました。盛夏の花が咲く7月の授業では、葉や花の形から名前を連想する質問に、少しのヒントでキタノコギリソウやダイヤモンドソウの名前を言い当てることができました。季節を通じて同じ株を観察する「自分の花」の観察では、2回の授業の間に多くの株で花から実の時期へと移り変わっていました。風景や植物の様子から、礼文ならではの季節の移ろいを学んでもらえたと思います

また、生徒達には外来植物の除去にも協力してもらっています。車道沿いに増えている牧草のカモガヤの花を、種がばらまかれる前に摘み取ることが出来ました。



高山植物を観察する生徒



カモガヤ



カモガヤの除去作業

季節の花

桃岩展望台コースではリシリソウが開花中です。“リシリ”とついていても礼文島ではなかなか見られないとのこと。礼文では歩道のすぐそばで咲いています。背丈が25cmほどと低く、他の草に隠れていることもあるので、注意して探してみてください。



礼文の外来植物対策

※地球環境基金の助成を受けて活動しています

礼文空港付近で効率良く在来植物を回復させるための試験をおこなっています。在来植物の成長を促すため、成長してきた外来植物の刈り取りをおこないました。今後は、刈り取りの頻度を変え、在来植物の成長度合いを調べていきます。



在来植物回復試験区画の外来植物除去作業

当センターが担当するホームページ「礼文島花情報館」&ブログ「礼文ライブ花情報」もご覧ください